

# Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 20 日(日)

試合時間：15：40～

CC：豆塚 宜男

U1：副島 亜紀子

U2：山口 健人

日本経済大学	● 68	15	—1st—	12	○ 73	福岡大学
		14	—2nd—	12		
		17	—3rd—	22		
		16	—4th—	16		
		6	—O.T.—	11		

## 第1クォーター

日経大#99蔡のフリースローでゲームがスタート。序盤、福岡大は#46今林、#11立野が3Pシュートを決め、外からの攻撃と速い展開でのバスケットを仕掛けていく。対する日経大は#33ババカルを筆頭にインサイドでの得点やリバウンドで勢いをつけていく。両者とも激しいディフェンスで思うように得点が伸びず、均衡状態が続き15-12日経大がリードで第1クォーターを終える。

## 第2クォーター

両者とも激しい攻防が続き第1クォーター同様得点が伸びず接戦を繰り広げる。中盤日経大は#0堀内からの合わせの#45山田の3Pシュートで流れを引き寄せる。対する、流れを打ち切りたい福岡大は残り5:24タイムアウトを請求。その後、日経大はゾーンディフェンスを仕掛け全員で守り、簡単に得点を許さない。福岡大は巧みにオフェンスをするものの、流れは日経大のまま29-24日経大で前半戦を終える。

## 第3クォーター

開始早々、日経大は#45山田が#22浅井からの合わせの3Pシュートを決める。対する福岡大は#46今林のドライブから#72山田の3Pシュートを決め流れを簡単に渡さず喰らいついていく。中盤、素早い攻撃からの得点で流れは日経大かと思われたが、福岡大#72山田、#52青山が立て続けに3Pシュートを決め、残り4:05でこの試合初の逆転を果たす。お互いに激しい攻防が続き46-46のまま怒濤の最終クォーターを迎える。

## 第4クォーター

日経大は#99蔡のシュートが立て続けに決まり得点を重ねていく。#5野中のスティールからの得点に流れを引き寄せ勢いづく日経大。福岡大はリングに果敢に攻めファウルを誘い、フリースローで得点を着実に決めていく。両チームともリバウンドの攻防が激しく、簡単にオフェンスリバウンドを取ることができず攻守の切り替えが早い展開となる。残り0:50、福岡大#52青山が同点の3Pシュートを決め、62-62でオーバータイムを迎える。

## O.T.

オーバータイム開始早々、福岡大#72山田が3Pシュートを決め、#15今村が果敢に攻撃を仕掛けていく。日経大は厳しくタイトなディフェンスを続け、#33ババカル#44柴田を筆頭にリバウンドをとり攻撃チャンスを作るも、得点に繋げることができない。試合の決定打となったのは福岡大#52青山からの#15今村の速攻からの得点となった。両チームとも激しい攻防戦の末68-73で福岡大学が勝利を収めた。